

# シランカップリング剤の基礎と上手な活用法【大阪開催】

～シランカップリング剤で表面や界面はどこまでコントロールできるのか?どこまで見えるのか?～

**日時** 2015年10月6日(火) 12:30～16:30

**会場** ドーンセンター 4F 中会議室3 大阪市中央区大手前1-3-49

**受講料** 49,980円 ※資料付

(税込) ※案内会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。  
 ・1名でお申込みされた場合1名につき47,250円  
 ・2名同時申込で両名とも会員登録をしていただいた場合、計49,980円(2人目無料)です。  
 ※大学生、教員のご参加は、1名につき受講料10,000円です。  
 (ただし、企業在籍者は除きます。また、2人目無料も適用外です。)

**主催** (株)R&D支援センター

定員:30名

※満席になり次第、  
募集を終了させていただきます。

## このセミナーの

**講師** 中村 吉伸 氏 / 大阪工業大学 工学部 応用化学科 教授 学術博士

# 申込受付は終了しました

シランカップリング剤は、表面や界面のコントロールのための一番である。しかし、その効果を最大限に高めるためには表面や界面の化学反応、形成メカニズム、シランカップリング剤の分子構造等を知って使うのが何より重要である。かつ、ここが大きなラジカルであったが、演者らや他の研究者の成果でシランカップリング剤による表面や界面がどこまで分析できるようになったのか?そこから見えた表面や界面の真の姿は?高性能化のために表面や界面をいかにコントロールすべきか?等について解説したい。また、シランカップリング剤を使うときのかつての常識が、今や非常識になった研究結果も多く紹介する。これらを理解するために、まずシランカップリング剤の反応の基礎から解説を始める。そして、解説を進める中での「今や非常識」から表面・界面のコントロールのための真の基礎を知って頂きたい。

## プログラム

- シランカップリング剤の反応
  - 加水分解反応
  - 縮合反応
  - 無機表面との反応
  - 効果的な表面処理をするためには?
- シランカップリング剤による表面はどうなっているのか?
  - さまざまなキャラクタリゼーション手法
  - パルスNMRで表面・界面を見る
  - ヘー構造、ネットワーク構造をつくる
- シランカップリング剤と複合材料
  - 界面はいかに強化されるか?
  - SP値で考える界面
  - 前処理法(湿式法,乾式法)
  - インテグラルブレンド法
  - 前処理法とインテグラルブレンド法、どっちがいいのか?
  - 界面は強く接着するだけが能ではない
- 最新のトピックス
  - 本当は界面でこのように反応している
  - 反応率を簡単に知りたい
  - 超撥水表面をつくるには?

## 『シランカップリング剤の基礎と上手な活用法【大阪開催】』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	
お名前	所属	E-Mail	
①			
②			
案内会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。 ・お申込み後の連絡、受講証の発送、請求業務などは(株)R&D支援センターが行います。 ・Eメールまたは郵送でセミナー・書籍ののご案内をお送りします。 ・ご案内は(株)R&D支援センターおよびS&T出版(株)からお送りします。			
		<input type="checkbox"/> Eメール	<input type="checkbox"/> 郵送

※左記ご記入の上、**FAX 03-3261-0238**までお申込みください。

■お申込み方法  
左記必要事項をご記入の上、FAXでお申込みください。お申込み後の連絡、受講証の発送、請求業務などは(株)R&D支援センターが行います。折り返し、R&D支援センターから受講証(当日ご持参下さい)、請求書、会場地図をご本人様宛てにお送り致します。お申込み後、5日以内にお手元に届かない場合は必ずR&D支援センター(TEL:03-3599-5811)へご一報下さい。

■お支払  
請求書を発行いたしますので、開催日までに銀行振込でお願いいたします。

■個人情報の取り扱い  
ご記入の個人情報は、当社および主催者が、事務連絡、ご案内等に使用いたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。